

X-LINE

アートの新しい入退室管理システム
より確かな安心と信頼をお届け

オフィス及び各施設の大切な情報を守る入退室管理システム
アートの新しい入退室管理システムX-LINEは更に機能が充実しました。

Suicaなど交通系ICカードを利用した入退室

エントランスなどの監視カメラを利用した顔認証

駐車場の監視カメラを利用した車両ナンバー認証

各種ICリーダー、生体認証リーダーの対応



AI技術により監視カメラ映像から顔証、ナンバー認証を活用

監視カメラで顔認証
ゼネスキャンパーソン
Zenescan Person

顔認証 & 車両ナンバー認証
AI技術で高い認識率
ゼネスキャンシリーズ
Zenescan series

監視カメラで
車両ナンバー認証
ゼネスキャンナンバー
Zenescan Number

詳しくはこちら >>

Zenescan Person

ゼネスキャンパーソン
顔認証装置

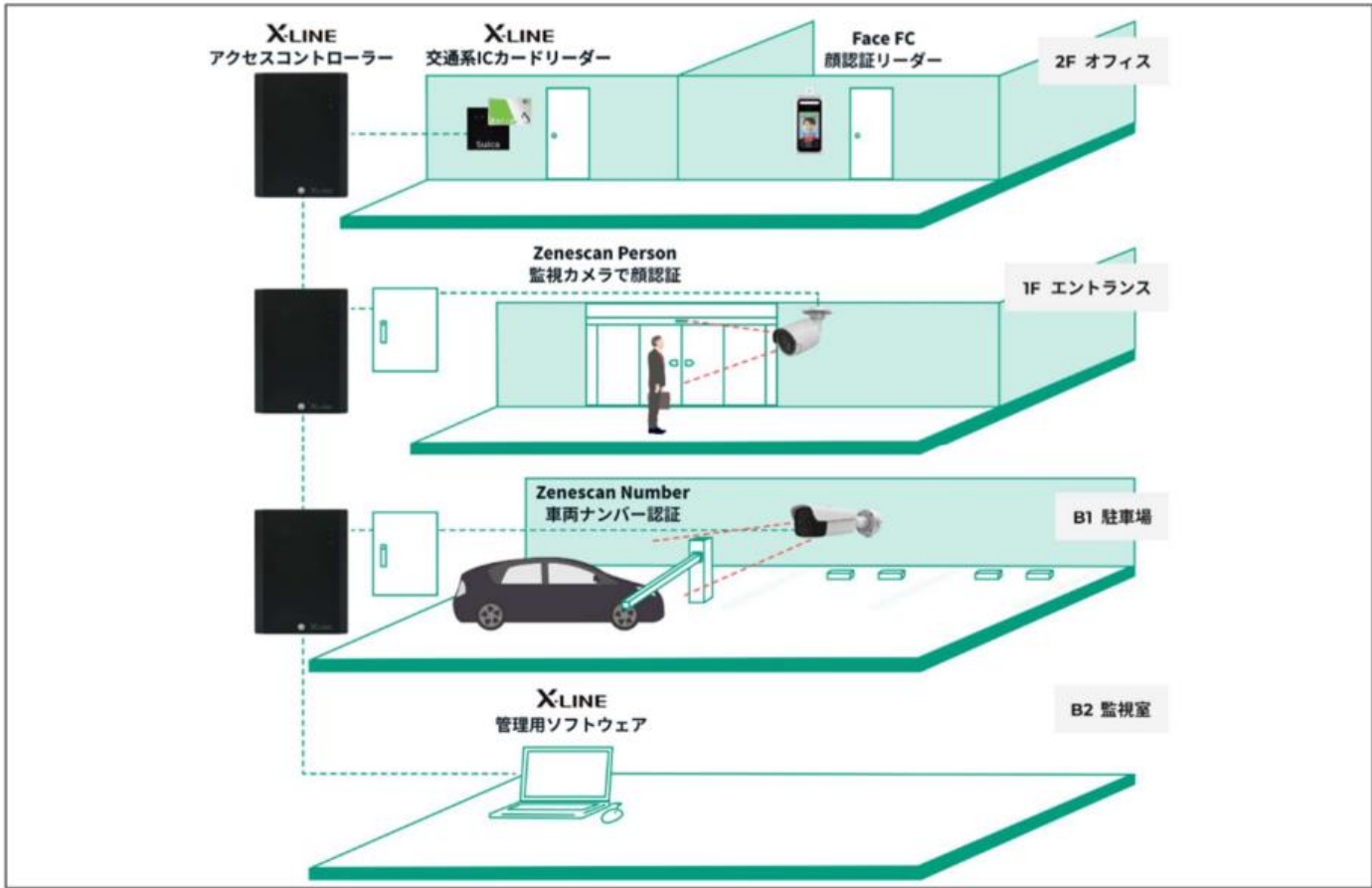


Zenescan Number

ゼネスキャンナンバー
車両ナンバー認証装置



システム運用例



- 1 共通検出 (グローバルアンチバック/アンチバック)**

入退室両面にリーダーを設置し、入室履歴のない人物の退室を拒否します。管理対象は、複数の部屋もしくは特定の部屋から選択可能です。検出ユニットを併用すると、監視映像により共通検出を行うことができます。
- 2 2名同時認証**

入室権限のある2名が認証しないと、入室できない設定です。①常時2名照合、②最初入室と最後入室のみ2名照合(部屋に2名以上いる場合は1名照合で出入が可能)の2種類が設定できます。
- 3 生体認証(バイオメトリクス)**

高精度な本人認証ができ、盗用の危険もないため、セキュリティレベルの高い入退室管理システムの構築時に有効です。指静脈認証、手のひら静脈認証、手の甲静脈認証、顔認証などがあります。
- 4 マルチ認証**

1つのゲートにカード、テンキー、生体認証などの異なる認証方式を組み合わせ、セキュリティレベルをアップします。入室側と退室側で、異なる認証方式にすることもできます。
- 5 アクセスレベル設定**

ゲートごとにユーザーの所属や役職などを設定し、属性があてはまらないユーザーは入室できない設定です。例えば、一部の部屋を管理職のみ入室可能というような設定ができます。
- 6 タイムスケジュール設定**

認証の必要・不要を、時間帯できめ細かくコントロールできます。ゲート単位の設定が可能です。日中と夜間で通行量の変動が大きい場所などに有効です。
- 7 動線管理**

入室経路をチェックし、決められたルートでない入室できない設定です。一部屋で複数の入室経路がある場合に設定できます。
- 8 オペレーション操作ログ**

管理ソフトウェアで「誰が」「いつ」「何を」という操作ログを残すことが可能です。
- 9 照明・空調連動(要お打ち合わせ)**

X-LINEで構築する入退室管理システムは、照明・空調のON・OFFと連動できます。退室時の消し忘れ防止で省エネになるほか、環境負荷低減への取り組みアピールにもなります。
- 10 保守契約/ASP**

アートでは、システム導入後も安心して運用いただくために、保守サービス/ASPをご用意しています。

販売代理店 **セキュリオン・24株式会社** 機器提供元 **株式会社アート**

- 本社 : 〒192-0045 東京都八王子市大和田町5-25-18 Tel 042-646-0024
- 大阪支社 : 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-12-15 新大阪龍馬ビル303 Tel06-6304-0512
- 名古屋支社 : 〒456-0022 愛知県名古屋市熱田区横田1-11-6 フジ神宮ビル902号室